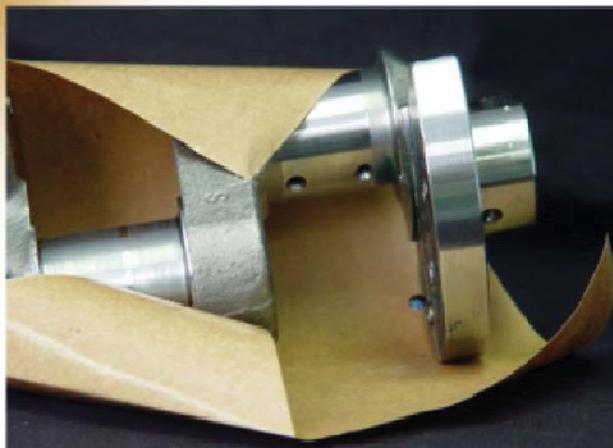


コーパック VpCI ポリコート ペーパー バリアー・防錆紙



製品概要

コーテック社のコーパックVpCIポリコート防錆紙は最上級の工業用防錆紙です。弊社特許の気化・気相防錆VpCIは梱包内の金属を防錆する方法を根本から改革するものです。

コーテック社のコーパックVpCIポリコート防錆紙は鉄及び非鉄金属の防錆に有効です。コーテック社のコーパックVpCIポリコート防錆紙は、防錆する金属を選ばず、数種類の防錆紙を保管し、金属に合わせて使い分けする必要がなく、これ1つで多種金属に同時に、同一空間に於いて効果があります。

コーパックVpCIポリコート防錆紙で防錆保護された部品は上塗り塗装、半田、溶接などが直に可能です。防錆紙で包まれた梱包内空間ではVpCIコート剤が気化し、全ての金属面に達し、完璧な防錆保護を施します。

コーパックVpCIポリコート防錆紙の保護レイヤー（薄膜）は、繊細な電気・電子部品の物理特性を変化させず、且つ導電性、抵抗値にも変化を及ぼしません。更に、VpCI防錆紙は非常に密なセルロース繊維を使用していますので、それ自体非透過性シートです。

使用例

コーテック社の製品は保管、輸送など様々な方法で使用します。

- ：コーパックVpCIポリコート防錆紙は単品のチューブ類の輸送、インナーとして差し込んで使用
- ：パイプなどの端の包み込み
- ：大型包装の隙間等への差し込み
- ：シートライナーとして又は部品間の境に

- ⇒ 金属製造：コイル、ワイヤーリール、鋼板、棒等
- ⇒ 金属成型、鋳物：金属材料、機械加工後、成型、鋳物
- ⇒ 金属加工：型押し、板成型、バネ、ベアリング、ファスナー、チューブ、パイプ、貴金属、銀食器等
- ⇒ 最終製品：エンジン、機械、装置、工具、金属機械製品、器具、計器、モーター等
- ⇒ 電気・電子部品：装置、コントロールパネル、サーキットボード等

特徴

- ◆ 本製品1つで多種金属の防錆が可能です。
- ◆ 生分解性があり、無毒で、亜硝酸塩、リン系化学品、シリコン、クロメート、その他重金属を含んでいません。
- ◆ 過酷な状況下、例えば高湿度、SO₂/H₂S環境下、異種金属間のメッキ錆。
- ◆ MIL-P-3420Eに合致
- ◆ 仕上げ作業及び塗装の前に剥離する必要はありません。
- ◆ 貯蔵、移送、海外搬送中の乾燥及び油コートされた金属を防錆。
- ◆ 優れたモイストチャーバリアー特性及び耐油性があります。
- ◆ 天然素材の紙は包装に依る汚染を避けます。
- ◆ 防錆、バリアー特性と包装の3つの機能を1つに複合。

テスト法	結果
引裂き試験 ASTM D-689(gf)	131/120*
MVTR, ASTM F 1249 @ 100 f 90% R.H. (g/100in ² /日・D)	1.8

*Machine Direction/Cross Direction

施工方法

十分に洗浄し、水気を除去の為乾燥後、保護対象製品を直ちに梱包して下さい。コーパックVpCIポリコート防錆紙で、対象保護金属に出来るだけ近く、間に夾雑物が無い様に梱包します。

VpCI-ポリコート紙を1として、対象保護金属面積当たり3の保護能力があります。目安としてご使用下さい。

又空隙部の防錆には、27リッター容積当たり30cm²のVpCI-ポリコート紙が必要です。

10年程に渡る長期防錆には、対象保護製品をVpCI-ポリコート紙で梱包した上、完全密閉にする梱包法をして下さい。(ヒートシール密閉、PET+アルミ箔+PEシート)

標準構造: コーパックVpCIポリコート防錆紙は中性天然クラフト紙に、ポリエチレンが塗布され、片面にはVpCI成分が塗布してあります。

保護対象金属種

炭素鋼
ステンレススチール
メッキ鋼
鋳物鉄
アルミ合金
銅
真鍮 (<, = 30%Zn)
半田

包装単位及び保管

防錆紙構造及びサイズはご注文により製造します。

FOR INDUSTRIAL USE ONLY
KEEP OUT OF REACH OF CHILDREN
KEEP CONTAINER TIGHTLY CLOSED
NOT FOR INTERNAL CONSUMPTION
CONSULT MATERIAL SAFETY DATA FOR MORE INFORMATION

工業用使用に限る
子供の手の届かない所に保管の事
容器のふたはしっかり締めて置く事
飲用を混す
詳細については安全データシートを参照の事

限定責任範囲

ここに記述した内容、技術情報・薦めた使用法はコーテック社の信頼すべきと信ずる事前テストに基づいた物では在るが、その精度・完成度に付いて保証は無し。コーテック社は到着した貨物に付いては無限責任を問われ無いものとする。但し商品が欠陥品で在ると証明された時は、その商品をコーテック社は交換する義務を負うものとする。交換品を要求するには、商品の到着から6ヶ月以内にコーテック社に申し立てをしなければならぬ。その際の交換品の輸送にかかる経費は申立人の負担とする。

コーテック社は製品の使用にかかる傷害、欠損、被害、また製品の不可使用に付いてもその責を問われ無いものとする。製品の使用に際し、使用者は目的に合った製品番手を事前に自ら確認、決定しなければならない。且つそれに関わるいつれの危険回避負担は使用者に帰するものとする。ここに述べた説明及び使用法・推薦は何れもコーテック社の各責任者の署名無しには何ら強制力・影響力を持たない物とする。前述の責任・責任範囲は固有の物で、他の全ての暗示的・法的責任、及び他の販売・使用目的の適切さに係る無限の言外の責任等に優先する。コーテック社は偶発的・結果的被害について、何れの場合もにその責任を問われ無いものとする。



4119 White Bear Parkway, St. Paul, MN 55110 USA
(612) 429-1100 Telex 297447
(800) 4-CORTEC FAX (612) 429-1122

技術的質問については下記へお問合せ下さい。

コーテック社認定テクニカルサポート

株式会社ネクサスCT

TEL : 045-353-8337 FAX : 045-353-8338

e-mail : cortec@nexus-ct.co.jp

HP : <http://www.nexus-ct.co.jp>

